

2017年度組織学会研究発表大会プログラム

第1日目 6月17日（土）【午前：大学院生セッション 午後：研究発表セッション】											
会 場		会場A		会場B		会場C		会場D		会場E	
教室名		第6講義室(校舎棟1階)		第14講義室(校舎棟2階)		第15講義室(校舎棟2階)		第23講義室(第2校舎棟2階)		第24講義室(第2校舎棟3階)	
セッション		【大学院生セッション1】									
司 会		若林 直樹(京都大学)		稲水 伸行(東京大学)		三崎 秀央(兵庫県立大学)		涌田 幸宏(名古屋大学)		原 拓志(神戸大学)	
9:30-9:50		1	【A1】 親密なチームのパフォーマンスはどのようになるか？ ー米国映画産業から見たチーム効果ー 金 東勲(一橋大学大学院)	【B1】 プロセス産業における工程評価能力 ー旭硝子「Type-U」の製品開発事例ー 富澤 剛(横浜国立大学大学院)		【C1】 上司ー部下関係とその分化が集団内の情報共有に及ぼす影響の研究 砂口 文兵(神戸大学大学院)		【D1】 テレワークと組織ルーチンの空間的組織化:組織アフォーダンスから見たA社の事例分析 筈井 俊輔(京都大学大学院)		【E1】 技術開発における階層化された予言の実現メカニズムの検証 ー半導体産業のムーアの法則を事例としてー 斉藤 浩太(首都大学東京大学院)	
9:50-10:10		2	【A2】 従業員の創造性のマネジメントにおける組織的制約のパラドックスの検討 藤井 暢人(神戸大学大学院)	【B2】 製品アーキテクチャの視点による企業間関係の構造分析と基礎研究の重要性について 西尾 精一(東京工業大学大学院)		【C2】 研究開発(R&D)職場における実務リーダーへの移行に関する研究 鈴木 由秀(専修大学大学院)		【D2】 析出する制度ロジックの複雑性 ーオープンイノベーションを題材とした定性研究ー 舟津 昌平(京都大学大学院)		【E2】 技術ブレイクスルーにおける技術蓄積の役割 内海 京久(東京理科大学大学院)	
10:10-10:30		3	【A3】 どのように新規事業参入組織が社内ベンチャーとなったのか 植田 祐紀(大阪市立大学大学院)	【B3】 技術供与戦略と技術革新の展開 ー磁石産業の事例分析を通じてー 平野 貴士(一橋大学大学院)		【C3】 専門職集団におけるグループダイナミクス ー第48次南極観測隊における専門職集団の活性化事例ー 科部 元浩(中央大学大学院)		【D3】 相互主観的な視座からみたセンスメイキング 佐藤 那央(京都大学大学院)		【E3】 技術の限界認識を規定・更新する要因 ー東海道新幹線の発展過程を事例にー 菊地 宏樹(東京大学大学院)	
休憩(10分)											
セッション		【大学院生セッション2】									
司 会		長瀬 勝彦(首都大学東京)		山野井 順一(早稲田大学)		松嶋 登(神戸大学)		山岡 徹(横浜国立大学)		山口 隆英(兵庫県立大学)	
10:40-11:00		4	【A4】 市場開拓と市場保持のアスピレーションが人的資源配分に与える影響 ー企業の行動理論からの統計的分析ー 佐々木 博之(早稲田大学大学院)	【B4】 買収による開発者の生産性への影響:共同開発関係の変化の観点より 中村 文亮(大阪大学大学院)		【C4】 企業の集合的行為が技術の普及に与える影響 ー一次世代CD規格とハイレゾの事例からー 猪股 優史(一橋大学大学院)		【D4】 計画錯誤の実証的研究:タスク難易度の観点から 松井 亮太(首都大学東京大学院)		【E4】 認識の構築を軸としたグローバル企業の戦略策定プロセス ーエプソン新興国プリンターの事例ー 松井 義司(名古屋市立大学大学院)	
11:00-11:20		5	【A5】 自律的経営の制度化 ー米欧の先進的企業事例2社を中心にー 鈴木 智気(同志社大学大学院)	【B5】 M&A戦略と競争優位の形成プロセス ーマルティプルM&Aの事例研究ー 崔 麗超(大阪市立大学大学院)		【C5】 オープンイノベーションによる社内新規事業開発の分析 ーアクセラレータープログラムによる新規事業開発の事例を通じてー 谷口 正一郎(首都大学東京大学院)		【D5】 サービス提供における従業員満足と顧客満足の両立に向けて ー営業スタッフの協働に関する課題ー 木田 世界(横浜国立大学大学院)		【E5】 変化する地域統括機能 ー多国籍企業のRHQ型組織の事例研究ー 潘 卉(京都大学大学院)	
昼休み(11:20～12:10)											
セッション		【研究発表セッション1】									
司 会		高橋 勲徳(首都大学東京)		真鍋 誠司(横浜国立大学)		高尾 義明(首都大学東京)		山田 仁一郎(大阪市立大学)		江夏 幾多郎(名古屋大学)	
12:10-12:50		6	【A6】 競争戦略の策定におけるエフェクチュエーションの可能性に関する考察 見吉 英彦(西武文理大学)	【B6】 パートナー統治の方法とアライアンス成果:日産ールノーーアライアンスに関する考察 安田 洋史(青山学院大学)		【C6】 「権力は必ずや腐敗する」のか:勢力感の効果とその調整要因に関する実験研究 佐々木 秀綱(一橋大学)		【D6】 小規模組織における両利きマネジャー:農業経営法人の事例 塩谷 剛(同志社大学)		【E6】 モチベーションの視点からのキャリア中期の危機 ー公立学校の組織成員に焦点をあててー 櫻木 晃裕(宮城大学)	
12:50-13:30		7	【A7】 営利組織における共働的コミュニティの形成 ーネットヨタ南国のケースー 山田 伊知郎(桃山学院大学)・塚田 修(関東学院大学)	【B7】 自動車部品産業における取引依存関係の変化 犬塚 篤(名古屋大学)		【C7】 コンプライアンス経営と組織文化 ー倫理再生の実践からー 岩倉 秀雄(雪印メグミルク㈱)		【D7】 実践共同体による外部知識ネットワークの形成 ー江戸時代の遊学が効率性に与える影響ー 大江 秋津(日本大学)		【E7】 中途社員の組織適応の条件 ー調整媒介分析を用いた地位獲得のメカニズムと雇用関係のコンテキストの解明ー 金 善照(立教大学大学院)	
13:30-14:10		8	【A8】 制度的圧力に対する「意図せざる不実行」の比較事例研究 後藤 将史(京都大学大学院)	【B8】 日本自動車産業における系列取引関係の分化:分析視座の時間的・空間的拡張 武石 彰(京都大学)・菊谷 達弥(京都大学)・野呂 義久(㈱三菱総合研究所)・中本 龍市(福山女学園大学)		【C8】 他組織の不祥事に起因する烙印の転移:入札談合批判への地方自治体の対処行動 中西 善信(長崎大学)		【D8】 21世紀における農業ベンチャーと報徳思想 増田 靖(光産業創成大学院大学)		【E8】 若年従業員の組織適応と継続就業 寺畑 正英(東洋大学)	
休憩・準備(20分)											
14:30-15:30		特別セッション（大合併講義室） 記念講演 「データサイエンス研究と教育の意義」 竹村 彰通氏（滋賀大学データサイエンス学部長、日本統計学会元会長） 司会:小野 善生(滋賀大学)									
休憩(20分)											
15:50-17:20		高宮賞授賞式・会員総会（大合併講義室）									
休憩・移動(40分)											
18:00-19:30		懇親会（会場:彦根ビューホテル）									

第2日目 6月18日（日）						
【午前：高宮賞受賞者セッション・研究発表セッション 午後：研究発表セッション】						
9:30-10:40	高宮賞受賞者セッション（大合併講義室）					
休憩(10分)						
会 場	会場A		会場B		会場C	
教室名	第6講義室(校舎棟1階)		第14講義室(校舎棟2階)		第15講義室(校舎棟2階)	
セッション	【研究発表セッション2】					
司 会	高瀬 武典（関西大学）		河野 英子（横浜国立大学）		目代 武史（九州大学）	
10:50-11:30	9	【A9】 企業の淘汰のメカニズムとその要因 高井 文子（横浜国立大学）	【B9】 サプライヤー関係における企業成長と信頼形成 ーAAT:A-ABC活動を中心にしてー 木村 弘（広島修道大学）	【C9】 効用関数と製品設計の関係 徳永 達哉（三井化学㈱）・藤村 修三（東京工業大学）	【D9】 組織における特別扱い（I-deals）に関する研究:日本・シンガポール・タイ3か国の比較分析 服部 泰宏（横浜国立大学）	【E9】 ファミリービジネスの非ファミリービジネス化について 後藤 俊夫（日本経済大学）
11:30-12:10	10	【A10】 組織における成功の歴史と衰退のメカニズム ー探索的事例研究ー 松尾 健治（熊本学園大学）	【B10】 二次サプライヤーの能力構築と進化経路 赤羽 淳（横浜市立大学）	【C10】 組込みソフトウェア開発におけるモジュラー化のダイナミクス 山口 裕之（東洋大学）・富田 純一（東洋大学）・野中 誠（東洋大学）	【D10】 異文化研究における状況的過程分析 咲川 孝（新潟大学）	【E10】 ファミリービジネスにおける事業承継の不確実性と長期的投資 井口 衡（早稲田大学）・山野井 順一（早稲田大学）・片山 東（早稲田大学）
12:10-12:50	11	【A11】 飲食業の成長戦略:出店方式に関する理論的・実証的研究 小本 恵照（駒澤大学）	【B11】 海外M&Aによる相乗効果創出のメカニズム 松本 茂（同志社大学）	【C11】 サービス企業のイノベーション・ケイパビリティの構造化 ー「ハイ・サービス日本300選」の二次的分析ー 平野 勝也（京都大学大学院）	【D11】 日系多国籍企業における海外R&D活動の発展と限界 安田 英土（江戸川大学）	【E11】 老舗の経営学 加藤 敬太（小樽商科大学）
昼休み(12:50～13:50)						
セッション	【研究発表セッション3】					
司 会	江島 由裕（大阪経済大学）		佐藤 秀典（筑波大学）		近能 善範（法政大学）	
13:50-14:30	12	【A12】 大学等公的研究機関が工場への研究開発機能付設に与える影響 枝村 一磨（文部科学省科学技術・学術政策研究所）	【B12】 企業組織におけるドメイン深化に関する研究 笹本 香菜（小樽商科大学大学院）・加藤 敬太（小樽商科大学）	【C12】 イノベーションの初期段階における曖昧さのマネジメント 宮尾 学（神戸大学）	【D12】 現代版顧客志向の研究:カスタマー・アドボカシー志向尺度の検討 山岡 隆志（名古屋商科大学）	【E12】 ダイバーシティ・マネジメントにおけるリーダーシップ行動 ーPM理論の新展開ー 小山 健太（東京経済大学）
14:30-15:10	13	【A13】 中小企業のCSR活動が業績に影響を与える過程に関する事例研究 ーネットワークの視点からー 横田 理宇（麗澤大学）・田中 敬幸（高崎商科大学）	【B13】 わが国医薬品卸大手4社の経営戦略の検証 ーダイナミック・ケイパビリティの視点から見るドメイン移行の考察ー 羽田 明浩（国際医療福祉大学）	【C13】 「探索」と「活用」の構成概念に関する考察 鈴木 修（関西学院大学）	【D13】 アクセラレーターと協働するオープンイノベーションについて ー株式会社ゼロワンプーンスターと協働した森永製菓株式会社の事例よりー 今永 典秀（岐阜大学）	【E13】 マタニティ・ハラスメントを受けた経験がもたらす影響 ー雇用区分・ハラスメント内容による同僚へのワーク・ライフ・バランス支援の違いー 細見 正樹（香川大学）・川口 章（同志社大学）
15:10-15:50	14	【A14】 公共・非営利領域の対境担当者 ー震災復興過程の文脈での検討ー 中尾 公一（東北大学大学院）	【B14】 経営理念の浸透がもたらすビジネスモデルの徹底遂行 ー株式会社一条工務店の事例分析ー 石谷 康人（高知工科大学）・西本 総将（高知工科大学）	【C14】 電話と自動車の歴史におけるユーザー・イノベーション普及過程における認知枠組と解釈の柔軟性 阿部 孝太郎（小樽商科大学）	【D14】 デザインとテクノロジーがリンクする ー特許およびデザイン、意匠データを用いた定量・定性分析ー 原 泰史（政策研究大学院大学）・牧 兼充（政策研究大学院大学）・長内 厚（早稲田大学）	【E14】 越境による仕事の意味とワーク・アイデンティティの変化が起点となるジョブ・クラフティング・プロセスの実証研究 藤澤 理恵（㈱リクルートマネジメントソリューションズ組織行動研究所）・高尾 義明（首都大学東京）